

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月13日

会社名 新コスモス電機株式会社

(JASDAQ・コード番号：6824)

(URL <http://www.new-cosmos.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長
氏名 重盛徹志

問い合わせ先 責任者役職名 経理財務部長
氏名 前條忠則

TEL：(06)6309-1502

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・法人税等の計上基準及びその他一部については、簡便的な方法を採用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	9,973	△2.3	441	△33.0	477	△31.8	318	△28.8
17年3月期第3四半期	10,206	△4.5	659	—	700	—	447	—
(参考) 17年3月期	14,318		1,165		1,211		773	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	25 67	—
17年3月期第3四半期	35 62	—
(参考) 17年3月期	61 63	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（平成17年4月1日から平成17年12月31日まで）におけるわが国経済は、高止まる原油価格を不安材料としつつも、企業の設備投資の増加や堅調な個人消費の伸び、雇用情勢の改善など、景気は緩やかな回復を続けました。

このような環境のもとで、当社グループはお客様の視点に立った新商品開発、営業・サービス体制及び品質管理体制の強化をはかり、主力のガス警報器・ガス検知器の積極的な販売活動を展開してまいりましたが、売上高は99億7千3百万円と前年同期に比べ2.3%の減収となりました。利益につきましても、価格競争の激化による売上高低迷や、販売費及び一般管理費の増加による影響を受けて、経常利益は前年同期に比べ31.8%減の4億7千7百万円、第3四半期純利益も前年同期に比べ28.8%減の3億1千8百万円となりました。

商品別の概況は以下のとおりであります。

・家庭用ガス警報器

都市ガス用につきましては、火災警報機能付商品が堅調に推移し、売上高は前年同期をやや上回りました。LPガス用につきましては、交換期限切れの更新が停滞した結果、売上高は前年同期を下回りました。その結果、家庭用ガス警報器としては、前年同期をわずかに上回りました。

・工業用定置式ガス検知警報器

産業界における保安設備の見直しが続く中、可燃性ガス用ガス検知警報器の販売は堅調に推移しましたが、前期好況であった半導体製造ガス用ガス検知警報器の販売が低迷し、売上高は前年同期を下回りました。

・業務用携帯型ガス検知器

作業現場における安全管理が一段と重視される中、装着型の毒性ガス検知器やマルチガス検知器の新商品が好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

・その他

ニオイセンサを活用した電気品異常早期感知器は順調に推移しましたが、その他の商品が伸び悩み、売上高は前年同期を下回りました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	19,323	16,141	83.5	1,304 85
17年3月期第3四半期	19,417	15,777	81.3	1,256 20
(参考) 17年3月期	20,184	16,075	79.6	1,284 50

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	118	△227	△376	7,033
17年3月期第3四半期	204	△777	△197	7,240
(参考) 17年3月期	733	△953	△271	7,519

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて8億6千万円減少して193億2千3百万円となりました。

これは主に、投資有価証券の増加2億4千1百万円及びたな卸資産の増加1億6千8百万円があったものの、売上債権の減少5億9千1百万円及び現金及び預金の減少4億8千6百万円並びに金銭信託の減少2億5千7百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて9億2千6百万円減少して31億2千4百万円となりました。

これは主に、未払法人税等の減少2億7千2百万円及び仕入債務の減少2億5千1百万円並びに未払金の減少2億2千6百万円によるものであります。

自己資本は、前連結会計年度末に比べて6千5百万円増加して161億4千1百万円となりました。

これは主に、自己株式の取得2億5百万円があったものの、利益剰余金の増加1億5千5百万円及び有価証券評価差額金の増加1億1千5百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期における現金及び現金同等物は、営業活動において増加したものの、投資活動及び財務活動において減少し、前連結会計年度末に比べ4億8千6百万円(6.5%)減少して70億3千3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1億1千8百万円となりました。

これは主に、法人税等の支払い4億8百万円及び仕入債務の減少2億5千1百万円があったものの、売上債権の減少5億9千1百万円及び税金等調整前四半期純利益5億4百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果流出した資金は、2億2千7百万円となりました。

これは主に、金銭信託の満期による収入2億5千7百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出2億5千6百万円及び無形固定資産の取得による支出1億7千万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果流出した資金は、3億7千6百万円となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出2億5百万円及び配当金の支払い1億6千2百万円によるものであります。

[参考]

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 14,100	百万円 900	百万円 600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 48円50銭

※ 上記予想は、現時点で得られた情報に基づき算定しておりますが、実際の業績は、業況の変化などにより、大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

[業績予想に関する定性的情報等]

家庭用ガス警報器においては、交換期限切れの更新が停滞した結果、当初予想を達成することはできない見通しとなりました。工業用定置式ガス検知警報器でも、半導体業界での販売の低迷の影響が大きく、当初の予想を達成することはできない見通しとなりました。

その結果、前回公表いたしました通期業績予想数値を下回る見込みとなったため、業績予想を修正いたします。

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期 (平成16年12月31日現在)		増減 金額	前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
I 流動資産							
1. 現金及び預金	6,641,462		6,834,344			7,128,039	
2. 受取手形及び売掛金	3,410,249		3,376,657			4,001,960	
3. 有価証券	459,136		445,064			445,082	
4. たな卸資産	2,756,926		2,900,350			2,588,411	
5. その他	196,650		192,007			172,348	
流動資産合計	13,464,424	69.7	13,748,424	70.8	△283,999	14,335,842	71.0
II 固定資産							
1. 有形固定資産	3,688,843	19.1	3,704,592	19.1	△15,749	3,728,349	18.5
2. 無形固定資産	345,972	1.8	139,133	0.7	206,838	208,958	1.0
3. 投資その他の資産	1,824,214	9.4	1,825,763	9.4	△1,548	1,910,867	9.5
固定資産合計	5,859,029	30.3	5,669,489	29.2	189,540	5,848,174	29.0
資産合計	19,323,454	100.0	19,417,914	100.0	△94,459	20,184,016	100.0

(単位：千円)

科目	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期 (平成16年12月31日現在)		増減 金額	前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(負債の部)		%		%			%
I 流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	1,367,559		1,670,614			1,618,624	
2. 未払金	317,235		384,418			544,171	
3. 1年以内返済予定長期借入金	7,700		10,800			10,800	
4. 未払費用	85,279		74,006			88,810	
5. 未払法人税等	34,320		76,782			307,182	
6. 賞与引当金	81,028		103,488			245,230	
7. その他	342,671		406,489			352,097	
流動負債合計	2,235,795	11.6	2,726,598	14.0	△490,803	3,166,916	15.7
II 固定負債							
1. 長期借入金	—		7,700			5,000	
2. 退職給付引当金	766,849		708,767			734,420	
3. 役員退職慰労引当金	102,921		117,073			120,938	
4. その他	18,627		25,281			23,414	
固定負債合計	888,398	4.6	858,821	4.4	29,577	883,772	4.4
負債合計	3,124,194	16.2	3,585,420	18.4	△461,226	4,050,688	20.1
(少数株主持分)							
少数株主持分	58,173	0.3	55,358	0.3	2,815	57,813	0.3
(資本の部)							
I 資本金	1,460,000	7.5	1,460,000	7.5	—	1,460,000	7.2
II 資本剰余金	934,443	4.8	934,443	4.8	—	934,443	4.6
III 利益剰余金	13,779,071	71.3	13,297,130	68.5	481,941	13,623,134	67.5
IV その他有価証券評価差額金	246,061	1.3	86,464	0.5	159,596	130,704	0.7
V 自己株式	△278,490	△1.4	△903	△0.0	△277,586	△72,766	△0.4
資本合計	16,141,087	83.5	15,777,135	81.3	363,951	16,075,515	79.6
負債、少数株主持分及び資本合計	19,323,454	100.0	19,417,914	100.0	△94,459	20,184,016	100.0

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)		増減 金額	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
I 売上高	9,973,036	100.0	10,206,280	100.0	△233,244	14,318,435	100.0
II 売上原価	5,810,563	58.3	6,015,916	58.9	△205,352	8,384,855	58.6
売上総利益	4,162,472	41.7	4,190,364	41.1	△27,892	5,933,580	41.4
III 販売費及び一般管理費	3,720,870	37.3	3,531,018	34.6	189,852	4,768,283	33.3
営業利益	441,602	4.4	659,346	6.5	△217,744	1,165,296	8.1
IV 営業外収益	38,072	0.4	43,570	0.4	△5,498	49,536	0.4
V 営業外費用	2,540	0.0	2,848	0.0	△307	3,390	0.0
経常利益	477,134	4.8	700,068	6.9	△222,934	1,211,442	8.5
VI 特別利益	69,320	0.7	30,954	0.3	38,366	68,034	0.5
VII 特別損失	41,842	0.4	9,474	0.1	32,367	10,951	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	504,612	5.1	721,548	7.1	△216,936	1,268,525	8.9
税金費用	183,926	1.9	275,373	2.7	△91,446	493,892	3.5
少数株主利益	2,053	0.0	△1,236	△0.0	3,289	1,219	0.0
四半期(当期)純利益	318,632	3.2	447,410	4.4	△128,778	773,414	5.4

3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	504,612	721,548	1,268,525
減価償却費	291,857	221,474	316,094
有形固定資産除売却損	15,078	3,554	5,031
連結調整勘定の償却	△6,000	△5,573	△7,440
貸倒引当金の増減額(減少：△)	△73,264	△31,679	△71,414
賞与引当金の増減額(減少：△)	△164,201	△178,806	△37,065
役員賞与引当金の増減額(減少：△)	△19,000	—	30,000
製品保証引当金の増減額(減少：△)	△13,136	34,802	39,701
退職給付引当金の増減額(減少：△)	32,429	68,062	93,715
役員退職慰労金引当金の増減額(減少：△)	△18,016	9,209	13,074
受取利息及び配当金	△16,803	△12,180	△12,357
支払利息	220	415	519
売上債権の増減額(増加：△)	591,710	1,014,254	388,951
たな卸資産の増減額(増加：△)	△168,515	△580,414	△268,476
仕入債務の増減額(減少：△)	△251,064	△110,645	△162,635
取締役賞与の支払額	—	△43,000	△43,000
その他	△195,404	△281,615	△197,517
小計	510,502	829,405	1,355,705
利息及び配当金の受取額	16,806	12,190	12,359
利息の支払額	△205	△401	△498
法人税等の支払額	△408,368	△637,100	△634,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	118,735	204,095	733,265

(単位：千円)

	当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
区分	金額	金額	金額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還による収入	10,000	5,009	5,000
有形固定資産の取得による支出	△256,370	△404,437	△550,573
有形固定資産の売却による収入	387	—	—
無形固定資産の取得による支出	△170,473	△82,033	△94,879
投資有価証券の取得による支出	△71,653	△326,856	△335,082
金銭信託の満期による収入	257,435	—	—
その他	2,899	30,768	21,602
投資活動によるキャッシュ・フロー	△227,774	△777,549	△953,933
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出	△8,100	△8,100	△10,800
自己株式の取得による支出	△205,723	—	△71,862
配当金の支払額	△162,694	△188,391	△188,391
少数株主への配当金の支払額	△480	△540	△540
財務活動によるキャッシュ・フロー	△376,997	△197,031	△271,594
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△488	△801	△112
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	△486,525	△771,287	△492,374
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,519,622	8,011,997	8,011,997
VII 現金及び現金同等物の期末残高	7,033,096	7,240,709	7,519,622

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期

当社グループは、商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列のガス警報器・検知器を専ら製造・販売及びメンテナンスを行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前年同四半期

当社グループは、商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列のガス警報器・検知器を専ら製造・販売及びメンテナンスを行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当四半期

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前年同四半期

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。